研究に関するお知らせ

1. 研究課題名

脊椎手術患者における ERAS 外来を基盤とした周術期多職種介入の臨床的有効性に関する後ろ向き観察研究

2. 研究の目的

本研究は、脊椎手術を受ける患者さんに対して実施している ERAS 外来における周術期介入が、術後合併症の予防や身体機能の維持、在院日数の短縮、医療費の削減にどのような影響を与えるかを明らかにすることを目的としています。

3. 研究の対象

2020 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに、当院で脊椎手術を受けた患者さんを対象とします。

4. 研究の方法

本研究は、診療録（電子カルテ）に記録された情報を用いて行う後ろ向き観察研究です。研究のために新たな検査や治療を追加することはありません。当院の ERAS 外来では、術前診察、検査結果の評価、必要に応じた追加検査や他診療科への依頼、患者さんへの説明に加え、歯科、理学療法士、栄養科による多職種介入を行っています。これらはすべて通常診療として実施されているものです。

5. 利用する情報

年齢、性別、既往歴、BMI、術前 ADL、手術内容、手術時間、出血量、術前検査データ、術後経過、在院日数、DPC 医療費など

6. 個人情報の取り扱い

研究に使用する情報は匿名化し、個人が特定できないよう管理します。研究結果は学会や論文で公表されますが、個人が特定されることはありません。

7. 研究への参加について（オプトアウト）

本研究は通常診療で得られた情報を用いるものであり、新たな負担はありません。参加を希望されない場合は下記までご連絡ください。

8. 研究期間

倫理審査承認後から 2027 年 3 月 31 日まで

9. 問い合わせ先

横須賀市立総合医療センター　診療支援部
研究責任者：鶴井　亮扶
代表番号：0570-03-2630